



水源地保全の取り組みを評価！ ～国土交通大臣表彰を受賞～

公益財団法人「吉野川紀の川源流物語」が、平成25年度水資源功績者表彰（国土交通大臣表彰）を受賞しました。

（写真は、同財団の拠点である森と水の源流館）

詳細は2・3ページに掲載してあります。

● 主な内容 ●

水資源功績者表彰	2～3
夏祭り・盆踊り	6
剣道交流大会	7
インターン	8
花火大会	20



広報かわかみ

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。）

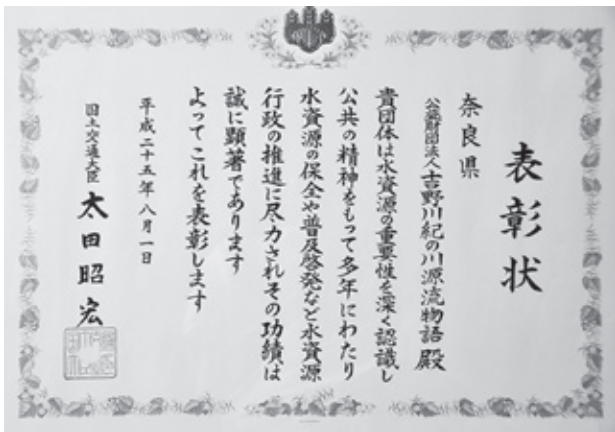
公益財団法人 吉野川紀の川源流物語が

平成25年度水資源功績者表彰を受賞!!

(国土交通大臣表彰)

今回の表彰は、水源地保全の目的で川上村が購入した三之公地区の原生林「吉野川源流水源地の森」を拠点とし、本財団が見学ツアーや交流型の事業を展開し、源流域の役割と河川環境に関する啓発活動を行ってきた取り組みが評価され受賞することになりました。

また、水源地の森に関する発信を行っている「森と水の源流館」のイベント参加人数と来館者が延べ16万4千人を超えたことも評価のひとつに挙げられています。



太田昭宏国土交通大臣と
水源地の村づくり課長



8月1日に、東京都千代田区にある国土交通省にて公益財団法人吉野川紀の川源流物語が平成25年度水資源功績者表彰(国土交通大臣表彰)をいただきました。

同賞は、水資源行政の推進に關し、功績のあった個人及び団体の功績をたたえる表彰です。

吉野川紀の川源流物語では、村が購入した紀の川(吉野川)の源流最上流部にある740畝の原生林を管理し、見学ツアーを開催したり、一般の方が参加できる行事等を行って来しました。

また流域平野部の住民向けに源流域の役割と河川環境に関する啓発活動も実施しています。

さらに、本財団の拠点である森と水の源流館は都市部の小学校の環境教育などにも幅広く利用されています。

【水源地の村づくり】と 【吉野川紀の川源流物語】

川上村は、平成6年度に策定した第3次総合計画「吉野川源流物語」において、「樹と水と人の共生」をテーマに、吉野川の源流に位置する村として、その責任を積極的に果たしていく、「水源地の村づくり」を推進してきました。

この公益財団法人吉野川紀の川源流物語は、その村の思いをさらに具現化させるべく設立された財団法人で、平成14年4月に設立(設立時は「財団法人」、平成24年度より「公益財団法人」に移行)されました。拠点は同年にオープンした「森と水の源流館」で、同館の運営を行うとともに、次項のような様々な活動に取り組んでいます。



森と水の源流館「源流の森シアター」にて森の役割を話す

「吉野川紀の川源流物語」の

あしあと

◆平成14年4月1日、財団法人吉野川紀の川源流物語として設立。理事長は栗山忠昭村長。「川上宣言」の具現化を村から継承し、「水源地の森」の保全管理活動とともに、源流域から水源環境保全に関する啓発を体験型の環境学習や流域市民との交流イベントを通じて実践、現在に至る。村のビクターセンターであり、本財団が事務所を構える「森と水の源流館」の運営も行い、同館は平成20年度に利用者10万人を達成。平成24年度に「公益財団法人」へと移行設立。

◆主な事業

- 環境学習・体験プログラムの提供にかかわる事業
- 流域交流・啓発にかかわる事業
- 源流域の自然や歴史の調査・研究にかかわる事業
- 拠点公共施設の管理・運営にかかわる事業

取 り 組 み の 一 例

◆表彰歴

平成16年

環境・共生・参加まちづくり表彰にて環境大臣賞（川上村として受賞）

平成17年

環境貢献賞（国際ソロプチミスト奈良まほろば）

平成20年

ストップ温暖化「匠の知恵」入賞（清流を守りま賞）

平成21年

同じく（源流を守る砦賞）
（いずれも奈良県地球温暖化防止活動推進センター）

同 年

水環境保全活動・自然環境保全活動等功労者表彰
最優秀賞（環境大臣賞）



森林環境教育体験プログラム



出張源流教室



森づくり活動

みなさまに感謝

公益財団法人
吉野川紀の川源流物語 理事長
川上村 長

栗山 忠昭

この度の国土交通大臣表彰は、この川上村が世の中に先んじて進めてきた、樹と水と人の共生する水源地の村づくりが、大きく評価されていることであり、まずは議員各位と村民の皆さま方に、受賞の報告とともに、日頃の村政へのご理解に感謝申し上げます。

村づくりは一日にしてならず。これからも川上村は、緑のダムを守り、コンクリートのダムと共生し、そして何より村民のみなさまが生き生きと暮らしていける村を目指して邁進してまいりますので、これからもご支援を賜りますよう、お願いいたします。

公益財団法人
吉野川紀の川源流物語

事務局長 尾上 忠大

ダム事業の節目に、半世紀に亘る川上村全体での歩みが築いた功績への表彰と感じます。その重みを忘れず、今後も村の資源をいかした交流活動に努めます。

教育かわかみ

第9回 教育長通信

◇猛暑日の多かった今年の夏。都市部よりは随分涼しいと定評のある川上村でも、日中の暑さはさほど変わらないぐらいに感じました。

夏休みを迎えてもかつてのようになにぎやかさはどの大字にもありません。今は子どもの数が少なくなり、どこの大字でも子どもたちが一緒に遊ぶ光景が見られなくなったからです。子どもの声が大字から消えています。

長かった夏休みを終え、心新たに二期の出発をした学校には元気な子どもたちの声があふれています。多くのなかまと出合える村内で唯一の場が学校であり、遊び、語り合い、ふざけ合いができる。だから、今の子どもたちは、現在の大人たちには理解しがたいほど学校に向くことが大好きです。

◇夏休みは子どもたちが家庭に戻り（学校から離れて）、家族との団らんや関わりを大切にしながら生活し、家族の一員としての役割

を果たすとともに、地域の行事等にも積極的に参加して周囲の人たちとの関わりを知り、地域における自分たちの立場を認識する機会と言われています。

家庭に戻る：と言っても、夏休み中の子どもたちは次のように学校の活動に参加し、実に忙しい毎日を送りました。

【小学校】

- 7月22日・23日・25日・26日
和歌山県加太小学校との交流会
(川上村・加太市)
- 7月30日
県陸上競技記録会(橿原市)
- 8月1日
匠の聚で陶芸教室
- 8月5日
校内水泳記録会(全校登校日)
- 8月7日
県水泳記録会(天理市)
- 8月9日
郡野外観察学習会(葛城市)
- 8月20日
親子文化鑑賞会(全校登校日)
- 7月29日・

- 7月31日～8月2日・6日
校内水泳教室
- その他、自由プール4日間
- 【中学校】
- 7月24日・25日
県総合体育大会(大和郡山市)
- 7月29日～31日
2年生職場体験学習
- 8月1日・20日
全校登校日
- 8月9日
3年生実力テスト
- 8月25日
親子軽スポーツとバーベキュー
- 8月26日
県卓球選手権大会(橿原市)
- 8月31日
村剣道交流大会
- 9月1日
郡音楽会(大淀町)
- 7月29日・30日・8月2日
8月5日～9日
学力補充(国・社・数・理・英)
- 8月2日・5日・6日・12日・16日・19日・21日・23日
学習会(自由学習)

○部活動

- 〈卓球部練習日〉
- 7月19日・21日・23日・29日・30日
- 8月1日・2日・5日・9日・12日

- 16日・19日・23日・27日・28日・30日
- 〈剣道部練習日〉
- 7月19日・24日・26日・29日・30日
- 8月1日・2日・5日・9日・16日
- 19日・23日・26日・28日・29日・30日

子どもたちが登校する日には必ず先生たちが出動しています。夏休みと言っても川上村の先生も子どもたちも実に多忙です。しかし、教育に熱心な先生たちのお陰で、子どもたちは普段はできない体験を数多く積むことができたし、毎日みんなと出合えて、楽しい(寂しくない)夏休みになったはずです。

多忙だけれど充実している夏休み、これも川上村の魅力ある教育の一つです。



川上小学校では、村役場や教育委員会、森と水の源流館、匠の聚などの各関係機関の支援を得て多くの連携活動を実施しています。子どもたちにとっては、貴重な体験の機会となっています。子どもたちの笑顔がいっぱい見られます。これまで、村広報誌を通じて紹介させていただいている内容もありますが、地域連携という視点で各行事を紹介させていただきます。
(校長 廣田)

いきいき・わくわく 連携活動

陶芸教室

毎年夏休みの登校日に、匠の聚にて陶芸体験をさせていただいています。



親子文化鑑賞会

やまぶきホールにて民話芸術座「鶴にようぼう」を鑑賞。児童や教員の飛び入り出演もありました。



親子理科教室

大阪工業大学の方々に、レモン電池の作り方を教えていただきました。



加太小学校との交流

5・6年生が、1泊2日で来村した加太小5年生と中奥川で川遊び、あまごつかみなどを楽しみました。



続いて、5・6年生が1泊2日で和歌山の加太小5年生と海水浴・海釣り・料理教室などを体験しました。

水のつながりプロジェクト



4・5年生が橿原市で田植え体験をさせていただきました。秋には稲刈りも行う予定です。

続いて、4・5年生が大和郡山の平和小4年生と源流館や中井溪谷で交流しました。



夏祭り 色んな地区で 盆踊り



今年は村内で北和田盆踊り・東川盆踊り・かみせ祭の3つの夏祭りが開催されました。

8月17日に、恒例の「かみせ祭」が役場周辺(迫)で開催され、村内外から多くの方が参加しました。今年「ちびっこ龍幻」の堂々とした演奏に続き、「川上村響会龍幻」がいつもとは違った曲を披露してくれました。

また、龍幻と交流のある「桜宮地域生涯教育太鼓倶楽部 OMC 櫻太鼓」のみなさんも演奏してくれました。



たくさんの人が集まりました



OMC 櫻太鼓の皆さん



子どもたちは演奏に釘づけ

約40年ぶりに復活 北和田盆踊り

8月14日に北和田区にて、北和田・白川渡・上多古・柏木の4区の盆踊りが復活しました。

会場には実家に帰省していた若い世代を含む家族が多数訪れ、活気に満ちていました。

子どもたちはスーパースターズくいに夢中になっていました。

大きな輪になりました



そんなに焦ると破けるよ



地元の祭りを 守り継ぐ東川盆踊り

8月15日に鳥川神社(東川)にて、東川盆踊りが開催されました。

当日はあいにくの雨模様で太鼓演奏が中止になるなど、残念な面もありましたが、国際ボランティア協会の方が来られるなど、賑わいを見せていました。

食べ物がズラリ



国際ボランティア協会の方々



第11回 川上村剣道交流会が開催されました

8月31日に、川上武道場（旧東小学校体育館・北和田）で「第11回剣道交流会大会」が開催されました。開会式の中で、弓場実行委員長が「昨年は第10回の記念大会を行いました。今年からは新たなスタート『第2巡目』として頑張っていく」と力強い宣言をされていました。試合はすべて個人戦で行われ、今年は延長戦も少なくスムーズに大会が進行しました。



力強い開会宣言

台風15号の接近が心配されましたが、当日は降雨とならず大会関係者一同安堵したところです。本村からは、この大会に川上源流館1名、川上中学校3名の計4名が参加しました。



開会式では川上中学校の剣士である山口真清君（川上中2年生）が堂々とそして力強く選手宣誓を行いました。

その後、試合に先立って、恒例の日本剣道形の演武が披露されました。

出場した源流館と川上中の剣士たちは残念ながら勝ち進むことはできませんでしたが、一般男子初段以下の部に出場したALTのデイビット氏の試合はなかなか迫力があり、十分見応えがありました。

村外の剣士達も果敢に攻める気迫ある試合を展開していました。来年は今年以上の成績を残してくれることを期待したいところです。

今年の各杯の受賞者は次のとおりとなっています。また、今年は丹生川上神社の望月宮司の御厚意により、『丹生川上神社上社杯』が新たに設けられました。

各杯受賞者《敬称略》

- ◆知事杯 山本 駿（安原少年剣道クラブ）
- ◆村長杯 野瀬 俊也（城東警察少年剣友会）
- ◆議長杯 水野 真那（鴻ノ池道場）
- ◆教育長杯 高松 亜美（安原少年剣道クラブ）
- ◆吉野署長杯 脇本 得成（膳所剣友会）
- ◆小林利道杯 川岸 祐斗（川上源流館）
- ◆丹生川上神社上社杯 木村 勝巳（奈良尚武館）
- ◆特別賞 西口 和希（奈良尚武館）
東堅 嘉怜（京東剣友会）



小林利通杯を受賞した川岸君

男4人で頑張りました！ 地域づくりインターン 2013

今年も8月6日～19日の14日間
にわたリインターン生（大学生）
の受け入れを行いました。

この地域づくりインターン事業は、地域における体験、住民との交流を通して、自らが望む成果を得るとともに、地域活性化に貢献してもらうために実施しています。

今年、4名の大学生が川上村を訪れ、村民の皆さんと交流や貴重な体験をさせていただきました。

今年、参加した学生から感想が届いていますので、ご紹介いたします。
《敬称略》



報告会終了後、記念撮影



いしくら 達也
石倉 達也
(静岡文化芸術大学)

2週間という短い期間でしたが多くのことを学び、多くの体験をさせてもらいました。また、自分が今まで踏み入れたことのないような物事への興味関心も高まったように思います。そのため、今回のインターンでお世話になった地域住民の方々、川上村役場の方々には非常に感謝しています。また村の行事のお手伝いという形で地域住民の方々と交流できたことも、私の人生において貴重な体験となりました。

2週間で多くを学びましたが、まだ川上村の全てを理解したわけではありません。今回のインターンをきっかけに私は今後も川上村と関わっていき、恩返しができたらいいなと思います。



きた 裕也
北田 裕也
(明治大学)

私が川上村地域づくりインターンに参加した理由は、村づくりに力を入れている地域での面白い物事に興味があったからです。実際に地域に入り、車で30分も走らないとスーパーがなくて大変だなと感じた反面、移動販売車が大きな役割を果たしていると分かりました。また、達ちゃんクラブのイベントや盆おどりを通じて、多くの人と触れ合い、川上村の人はみんな優しいなと感じました。普段の生活の2週間と比べたら、10倍以上の人と関わったと思います。



しもむら 涼真
下村 涼真
(静岡文化芸術大学)

川上村についてはインターンに入る前に少し勉強してから訪れましたが、文字媒体で読むのと、実際に村が抱えている問題に直に接するのは雲泥の差でした。いろんな方々

にお話を伺う度に、様々な側面から問題が見えてきて、自分の考えの甘さや問題の根深さを痛感しました。今回のインターンでは画期的なアイデアを提案する事は出来なかったかも知れませんが。しかし今回の経験を活かし反省を踏まえて勉強し、今後も川上村との繋がりを絶たずに、問題に取り組んでいきたいです。



なかごみ 恭輔
中込 恭輔
(静岡文化芸術大学)

村の人から話を聞いたり、イベントや祭の手伝いや森を歩いたり和多岐にわたりました。充実した日々を過ごし、川上村の魅力をたくさん感じる事ができましたが、もっと村のことを知りたいのでまた来年も来たいと思います！今回の収穫として、自分の知識不足や至らない部分を発見することができたので、この経験をここで終わらせることはせず大学の勉強に繋げていきたいです。

川上村の方々が私達のことを快く受け入れてくれたおかげで本当にすばらしい経験ができたと思います。ありがとうございました。

清掃作業にボランティア参加

関西電力労働組合のみなさん

関西電力労働組合の本店地区、大阪南地区本部（組合員約6,000人）と川上村は、平成24年4月に森林保全活動について協定を締結し、以後、5年間の計画で村内において森づくり活動等に取り組みられています。今回はその取り組みをさらに広め、若い住民が少なく清掃作業が困難になっている地区で、試験的に清掃作業ボランティアに取り組みました。



「若い人が来るとそれだけで力が出る」と地元の方



作業の様子

当日は13名の若手組合員の方々が、上谷、大迫、伯母谷の3つの大字に別れて草刈作業などに取り組みました。慣れない作業とのことでしたが、まるで我がふるさとのことのように、大粒の汗を流しながら、地元の方と協力して熱心に作業に取り組んでくださいました。作業を終えてからの交流会では、おにぎりを頬張りながら普段の暮らしの様子などについて話を伺いました。参加された方からは「疲れたけど、地元の方に喜んでもらえて嬉しかった。」と笑顔を見せてくれました。

清流

約10年ぶりに中学校のPTA行事に参加した。玄関に入ると以前に訪ねた時と同じ落書き一つない綺麗な校舎、変わっているといえ、リサイクルの回収ボックスが置いてあったことぐらいだった。父兄の顔ぶれはやはり変わっていたが、当時ご一緒した方もおられて大変懐かしかった。

私は少年野球と関わっているおかげで子ども達を見知っており彼らから声をかけてもらったりして和やかにスポーツを楽しむことができた。また、昼食時に食べ物を運んであげると素直に「ありがとうございます」という言葉が返ってくる。これが実に心地よく耳に響いてくる。

以前、PTAの役員をしていた時と比べれば子ども達の数はずいぶん少なくなったが、挨拶の仕方も生徒同士の間では良い環境で育っているのだと痛感した。テレビやマスコミから流れてくる今どきの思春期の子ども達とはかけ離れているような気がする。

また、保護者の子どもに対する関わり方も見過ごせない。我が子だけではなく、よその子の面倒を見る大人の姿は私も見習いたいと思うほどである。

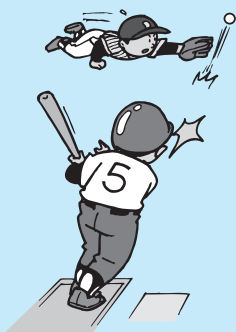
昔と違い集落で子どもの声を聴くことが出来なくなって久しい。これが当たり前のように思えてしまふのは寂しいものである。

ただ、スポーツを通じて子ども達と関われる私は幸せなのかもしれない。成長した子ども達から名前を呼ばれたり、挨拶をされたときの気持ちは何とも言えないものがある。

既にアラカン世代ではあるが、体に不安なく動き回れる間はできる限り機会を作って、子ども達との時間を過ごせるようにしたいと思っている。

ひっとすると、私の力の源は子ども達からの元気なパワーかもしれない。

(H・T)



こんにちは
保健師です



9月1日～30日は健康増進普及月間です。認知症や寝たきりにならない状態で生活できる期間「健康寿命」を延ばすために、運動習慣や食生活を見直す機会として設けられています。

ロコモを予防しましょう！

ロコモとは？

ロコモティブシンドローム（運動器症候群）は、骨・関節・筋肉・神経などを支えたり動かしたりする「運動器」が衰えて、「立つ」「歩く」といった動作が困難になり、介護が必要になったり寝たきりになる可能性が高い状態です。

☆ロコモチェック

1. 片足立ちで靴下がはけますか？
2. 家の中でつまづいたり滑ったりしませんか？
3. 階段を昇るのに手すりが必要ですか？
4. 15分くらい続けて歩けますか？
5. 布団の上げ下ろしや掃除機の使用など、やや重いものを持つ仕事ができますか？

ひとつでも当てはまれば、ロコモの心配があります。

☆ちょっとした日々のトレーニングで改善・予防ができます。

1. 『目を開けての片足立ち』

片足立ちが長くできる人ほど転倒や骨折をしにくく、継続して訓練すれば、骨粗鬆症の予防にもなります。骨だけでなく股関節や腰、背中周辺の筋肉も鍛えられるため股関節痛、背中や腰の痛みの軽減も期待できます。

* 転倒しないように、机や椅子などつかまるもののある場所で行ってください。

2. 『片足上げ』

あお向けに寝て、片方の膝を立ててください。伸ばしたほうの膝を伸ばしたまま床から10cm上げ5秒数えてください。数え終わったらゆっくりと戻しましょう。10回もすれば太ももの前の筋肉が疲れるくらいすると効果があります。

○元氣な明日のためには、筋力やバランス機能を維持・増進するための運動が必要です。腰や膝が痛いからと体を動かさないと筋力やバランス能力はますます低下します。

毎日の少しの工夫で「健康寿命」を延ばしましょう！

風しん抗体検査・

風しんワクチン接種費用

を補助しています

8月号でもお知らせしましたが、風しんに関する費用を全額補助しています。対象となる方の詳細は、8月号やホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。特に妊娠初期の女性の方が風しんにかかる、先天性風しん症候群とよばれる障がいをもった赤ちゃんが生まれることがあります。対象となる方は、この制度をご利用していただき、風しんから妊婦さんと赤ちゃんを守りましょう。

【お問い合わせ】

役場住民福祉課

TEL 52・0111

のびっ子広場

とき 10月16日(水)

10時～11時30分

ところ やまぶき保育園(宮の平)

内容 ベビーマッサージ
持ち物 タオル・お茶など

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52・0019
役場住民福祉課 TEL 52・0111

食品表示ってなんのこと??

『食品表示110番』

食品の表示は、消費者が食品を購入するとき、その選択に役立つ重要な情報です。

奈良地域センターでは、『食品表示110番』（専用ダイヤル）を設置し、食品の偽装表示や不審な食品表示に関する情報、食品の表示に関するお問い合わせ等を受け付けています。

お気軽にご利用下さい。

『食品表示説明会を
開いてみませんか?』

奈良地域センターでは、食品表示について広く知っていただくために、消費者、生産者、事業者の皆さんが開催される各種会合等へ担当職員を派遣しています。

また、『食品表示110番』（専用ダイヤル）を設置して、食品の偽装表示や不審な食品表示に関する情報、食品表示に関するお問い合わせ等を受け付けています。

【問い合わせ先】

近畿農政局 奈良地域センター
表示・規格担当

「食品表示110番」（専用ダイヤル）
TEL 0742・32・1877

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

山の学校 達っちゃんクラブ

★秋の北股ハイキング

と き 平成25年10月26日（土）

定 員 30名

参加費 大人1,500円

小人500円（小学生以上限定）

集 合 山幸彦のもくもく館 10時集合

秋の爽やかな風が心地よい。色づき始めた北股の木々に囲まれてのハイキング。

川原に到着後は、
たき火で焼き芋をします。秋のごちそう
をお楽しみに♪



【問い合わせ先】

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

森と水の源流館

■吉野川紀の川しらべ隊

「記紀万葉の里で赤とんぼをしらべよう」

と き 平成25年9月29日（日）

13:00～16:30

場 所 川上村蜻蛉の滝周辺（あきつの小野スポーツ公園奥）集合・解散

講 師 古山暁さん（和歌山大学大学院）他

定 員 20名

対 象 小学生～

参加費 500円

（源流人会会員・川上小中学校在校生は無料）

【問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

匠 の 聚

●こども絵画教室

～小さなアーティスト大募集！～

アトリエで参加者自身がアーティストになってのびのび自由にお絵かきします。

と き 平成25年9月14日（土）～

10月26日（土）までの原則毎週土曜日

※継続しての参加、もしくは1日のみの参加可。

指 導 匠の聚イラストレーター・小川こころ

時 間 アトリエ開放時間／13:00～16:00

※この時間内であれば始める時間と終わりの時間は自由。

対 象 小学1年生～6年生

（1日先着10名 ☆当日受付可）

料 金 受講1回2,000円（税込）

☆初回のみ無料で体験いただけます。

持ち物 初回無料体験時の必要な画材はアトリエに用意しています。手ぶらでお越しください。2回目以降の画材は受講料とは別に実費でご負担いただきます。

モチーフ（題材）は持参していただいても結構です。

水彩絵の具を使いますので、汚れても差し支えない服装でお越しください。

【問い合わせ先】

《匠 の 聚 TEL 0746-53-2381》

ふるさと市開催日

【9月】14・15・16・21・22・23・28・29

【10月】5・6・12・13・14・19・20・26・27

【問い合わせ先】

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だより



今月のオススメ

「日本国憲法」

小学館



平成24年4月に自由民主党は日本国憲法改正草案を、25年8月には安部首相が「憲法改正が歴史的な使命だ」と述べるなど憲法改正への動きが見られます。

本書は、昭和21年に公布された憲法にふりがなをつけ、現代かなづかいに改め、語句説明や自然などの写真を交えて読みやすくまとめたものです。

この機会に日本国憲法全文を読み、平和とは何かを考えてみるのもいいかもしれません。

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

	日	月	火	水	木	金	土
❖	1	2	3	4	5	6	7
9	8	9	10	11	12	13	14
月	15	16	17	18	19	20	21
❖	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

	日	月	火	水	木	金	土
❖			1	2	3	4	5
10	6	7	8	9	10	11	12
月	13	14	15	16	17	18	19
❖	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

◎新しく入った本 図書名／著者名／出版社名

【一般書】爪と目

たぶんねこ [しゃばけシリーズ12]

総理の夫

クニ子おばと山の暮らし

すりへらない心をつくるシンプルな習慣

藤野 可織 著 /新潮社

畠中 恵 著 /新潮社

原田 マハ 著 /実業之日本社

椎葉 クニ子 著 /WAVE出版

心屋 仁之助 著 /朝日新聞出版

【児童書】大自然とあそぼう！ ぼくらの大冒険ハンドブック

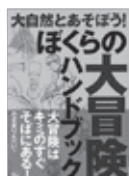
庭にたねをまこう！ ジョーン・G・ロビンソン

チャーメインと魔法の家 [ハウルの動く城3]

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 作 市田 泉 訳 /徳間書店

イラストで学べる 政治のしくみ

大野 一夫 著 /汐文社



敬老の日

9月16日

読書のすすめ

一心豊かに生涯読書一

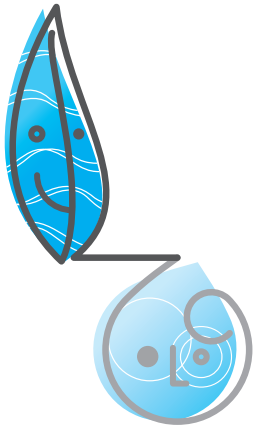
公益社団法人 読書推進運動協議会

「本を読むと若くなる」と言われます。読書が心の健康に役立つからです。

本を読むことが、頭の体操になるからです。

「本を読むと美しくなる」とも言われます。

すぐれた本といっしょに呼吸し、心を豊かに働かせている人は、自然に目の輝きが増して自信のある顔立ちになるのでしょうか。



森と水の源流館だより

September, 2013 vol.129

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の四十五

「サオ」いかだを操る細い丸太の棒。筏師が自分の身体にあわせて使った。物干しには使用しない。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



とても暑かった8月の水源地の森



足につついてきたタカハヤ

あまりの暑さに、足や手を源流の流れに浸していると、なんとタカハヤが集まってきて、皮膚をつつきはじめました。「これって、ひょっとして、角質を食べているのかな?」「ドクターフィッシュ?」などと疑問は尽きませんが、実際、やられてみるとナカナカ気持ちよくてやみつきに。大人も子どもも、警戒心も無く、手足をかじりにくるタカハヤにビックリしつつも楽しみました。

今年の8月、日本列島はどこも猛暑続きで、高知県の四万十市では、日本記録を更新するほどの猛暑になった今年の夏でしたが、8月の吉野川源流―水源地の森も、とにかく暑かったです。10〜12日と3日連続で、学生さんや環境問題に取り組んでいる団体のみなさんを森にご案内する機会がありました。ちょうど一番暑い時で、いつもは20度を超えることがない源流の水温も22度近くまで上がって、いつもは20度を超えました。森の中を歩いても、汗が噴き出します。いつもは夏でも、森を歩くと涼しいのですが、こんなに暑かったのは初めてです。

8月の水源地の森

「吉野川源流―水源地の森」では詳しい生態調査が行われていますが、魚類はアマゴ、タカハヤ、カワヨシノボリ、カジカの4種の魚しか生息していません。森に学びに来る人は、きれいな水の流れる吉野川の源流にはたくさんの方が生息していると考えられる人も多いため、4種類しかいないと言うとビックリされることが多いです。源流部では、流れも早く、川の水も冷たいですから、泳ぐ力が強く、冷たい水に耐えられる魚しか生息できません。こうした事实は、実際に源流に来てみると、冷たい水にふれ、川の流れの速さを感じて、実体験で理解することができます。机上の勉強だけでなく、こうした実体験を通じた学習にもますます力を入れていきたいと思っています。



あまりの暑さに吸水に来ていたキイロスズメバチ。暑いのは虫も同じ。

みんなで考えよう！川上村の環境

その39 <水質保全について④～浄化槽の維持管理③>

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

■維持管理するには、何をすれば良いの？

浄化槽を設置している方は、単独・合併の種類に関わらず、すべての浄化槽に

- ・保守点検 （浄化槽機器の点検） 年3回以上
- ・清掃 （汚泥の汲み取りなど） 年1回以上
- ・法定検査 （放流水の検査） 年1回

の3点の実施が、浄化槽法で義務付けられています。

この3点は、年に1回でも浄化槽を使用する限り、実施する義務があります。

■「法定検査」とは？

浄化槽で処理された後、排出されている水の水質検査を行い、保守点検、清掃が正しく行われ、浄化槽が正常に機能しているかどうかを判断するためのものです。年に1回の実施が浄化槽法で義務付けられています。

■実施しないと、どうなるの？

実施されていない方には、奈良県より指導を行い、指導に従わない場合は、30万円までの過料に処せられます。必ず実施していただきますよう、お願いします。

■どこに頼めばいいの？

法定検査は、奈良県の指定を受けた検査機関である

「（一社）奈良県環境保全協会（TEL 0745-22-5161）」が行います。



【問い合わせ先】役場生活環境課

TEL 0746-52-0111

県行政書士会無料相談

◆行政奈良なんでも無料相談所

と き 10月5日(土)～6日(日)10:00～17:00
と ころ イオンモール橿原
 (3階スポーツオーソリティ前)

◆電話無料相談 TEL 0742-95-5400

と き 10月1日(火)～31日(木)
 10:00～16:00 ※土・日、祝日を除く

◆常設無料相談会 ※事前に要電話予約

と き 毎月第2木曜日 13:00～16:00
と ころ 奈良県行政書士会 会議室

【問い合わせ先】

奈良県行政書士会 TEL 0742-95-5400

子どもの人権110番

いじめ・体罰・不登校・児童虐待などの子どもの人権に関わる問題全般について、人権擁護委員及び法務局職員が下記のとおり、無料・秘密厳守で相談に応じます。

「子どもの人権110番」 TEL 0120-007-110

と き 9月30日(月)～10月4日(金)までの
 5日間
 8:30～19:00まで

対 象 県内在住の児童・生徒及びその保護者

【問い合わせ先】

奈良地方法務局人権擁護課
 TEL 0742-23-5457

ご存知ですか？労働委員会 ～労働委員会委員による労働相談会～

と き 10月15日(火) 17:00～20:00

と ころ 大和高田総合庁舎
 (大和高田市大中98-4)

概 要 労働条件その他労働関係に関する相談をお受けします。1人30分程度。要電話予約。無料。

対 象 県内在住・在勤の労働者及び事業主

【申し込み・問い合わせ先】

奈良県労働委員会事務局
 TEL 0742-20-4431

「敬老の日 成年後見制度 に関する説明会」

と き 9月16日(月)
 13:15～15:30 (個別相談は15:30から)

と ころ 橿原市商工経済会館 7階
 (橿原市久米町652-2)

【問い合わせ・申し込み先】

奈良県司法書士会 TEL 0742-22-6677
共 催 奈良県司法書士会・奈良県社会福祉士会
 リーガルサポート奈良支部

「法の日週間」記念無料法律相談

無料法律相談を実施します。予約が必要です。
 ※受付期間は9月9日(月)～9月30日(月)

と き 10月7日(月)
 9:30～12:00、13:00～15:30
 ※土・日曜日、祝日は受付できません。

と ころ 大和高田市経済会館
 (大和高田市大中106-2)

【問い合わせ・申し込み先】

奈良弁護士会 TEL 0742-22-2035

10月1日～7日は「公証週間」 ～大切な契約や遺言は公証役場で～

無料で相談をお受けします。

と き 毎週月～金曜日 ※祝日は除く
 9:00～12:00、13:00～16:30

と ころ 高田公証役場 TEL 0745-22-7166
 FAX 0745-22-1254

10月1日～7日まで日本公証人連合会の電話相談

電話番号 03-3502-8239 (代表)

と き 9:30～12:00、13:00～16:30

無料調停相談のお知らせ

裁判所調停委員による「無料調停相談」を実施します。どうぞお気軽にご相談ください。

と き 10月4日(金) 10:00～15:00

と ころ ①大淀中央公民館 大淀町下湊948
 ②吉野町中央公民館 吉野町上市133

相談員 調停委員

【問い合わせ先】

奈良簡易裁判所 TEL 0742-26-1271

第31回 紅葉祭のお知らせ

紅葉祭 いっちょハテにいきましょう

と き 平成25年 9月15日（日）
8：30 開場／9：00 開演

ところ やまぶきホール（宮の平）

《内容について》

午前の部 ●舞台発表 ●展示発表
午後の部 ●映画鑑賞

【問い合わせ先】

川上中学校 TEL 52-0014

第1回 川上村保・小・中運動会

と き 平成25年 9月28日（土）
8：30～15：30（予定）

ところ 川上村立川上小学校運動場

【問い合わせ先】

川上小学校 TEL 53-2026

住宅・土地統計調査を 実施します

平成25年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

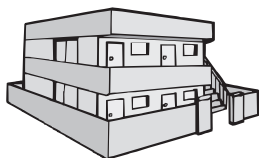
この調査は国で無作為に抽出された地区でのみ実施されることになります。村内全域では行われませんが、調査員が訪問した際にはご協力よろしくお願いします。

調査により集められた調査票の記入内容は、統計法によって保護されます。このため、調査員をはじめとする調査関係者が調査で知り得た情報を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することはありません。

対象となる世帯には、9月下旬頃に調査員がお伺いいたしますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

【問い合わせ先】

役場総務税務課
TEL 52-0111



第56回 村民体育大会

と き 平成25年10月13日（日）
8：00 受付 8：30 開会式
ところ 川上健民グラウンド（西河）



【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

第25回 山幸彦まつり

と き 平成25年11月16日（土）～17日（日）
ところ 役場周辺（迫）



【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

第3期プレミアム宿泊券を 販売します！

ご好評をいただいております、川上村プレミアム宿泊観光旅行券（第3期分）を10月1日から販売します。販売場所は以下のとおりです。

◎村内

川上村商工会・郵便局（大滝、迫、柏木）
道の駅「杉の湯川上」

◎村外

奈良県庁・かしはらナビプラザ・道の駅「大淀iセンター」・メガスポーツ（アルル内スポーツオーソリティー）・東京まほろば館



【問い合わせ先】役場地域振興課 TEL 52-0111

【問い合わせ先】

納期限までに納めましょう。

役場住民福祉課

TEL 52・0111

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料（3期）の納期限は9月30日（月）です。

自衛官（男子・女子）各種目募集のご案内

募集種目	受付期間	試験期日	資格
防衛大学校 一般採用試験 (前期日程)	平成25年 9月30日まで	1次試験 平成25年11月9・10日 2次試験 平成25年12月10～14日の 間の指定された日	平成26年4月1日現在、18歳以上21歳未満の者（平成5年4月2日から平成8年4月1日までの間に生まれた者）
防衛医科大学校 医学教育部 医科学生		1次試験 平成25年11月2・3日 2次試験 平成25年12月18～20日の 間の指定された日	
防衛医科大学校 医学教育部 看護学科学学生 (自衛官コース) ※		1次試験 平成25年10月19日 2次試験 平成25年11月30日又は12月1日のいずれか指定された日	

※平成24年度募集をもって、高等看護学院試験は廃止されました。

資格は、男・女共通。詳しくは、下記までお気軽にお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

〒637-0004 五條市今井5丁目1-12 サンタウン2F

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所 TEL 0747-22-3789

川上村社会福祉協議会 介護職員募集

雇用区分
業務内容
応募資格
勤務時間

パート職員
通所介護・訪問介護における介護業務
介護福祉士または、ホームヘルパー2級以上
8:30～17:15

勤務日
休日
給与

（昼食休憩時間45分間）
月曜日～金曜日（面談の上相談）
土曜・日曜・祝日・年末年始
＜時間給＞900円～（資格により優遇）

その他

ただし、試用期間（30日間）においては、時給800円とする。

応募期間

通勤手当あり
勤務状況に応じ、社会保険に加入。

応募方法

平成25年11月30日まで
※ただし、採用予定人員に達しだい受付を終了します。

選考方法

社会福祉協議会に履歴書を提出
面接（書類選考後、面接日時を連絡します。）

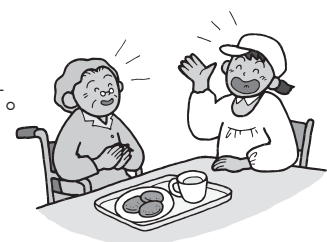
問い合わせ先

〒639-3553 奈良県吉野郡川上村迫590-1
川上村社会福祉協議会

TEL 0746-52-0294

FAX 0746-52-0295

担当者 石田



てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

俳句

川上俳句会

藤本安騎生 選

特選 雨浸みし夏草をひく日暮まで

辻井 清子 (大 滝)

〔評〕 今年例年になく早い日が続く。そんなある日夕立が来て作者は雨に引き易くなった草を夕方まで精を出して働かれたのだ。生活が生きた句。

特選 うたた寝の夫に団扇の風送る

古瀬 和子 (大 滝)

〔評〕 この様な風を送っていらつしやる奥様即ち作者はすばらしい方だと思ふ。俳句は心である。心のない俳句は上手に出来ていても心を打たない。

特選 夏越の輪片付け終へて豪雨くる

望月 彰美 (迫)

〔評〕 茅の輪を片付け終へてほつとした途端大雨が来たのである。丹生川上神社上社は高麗神を祭神に祀る。水を司る神徳高き神である。

佳作

岩波の頁懐かし曝書かな
病葉の落ち来る崖の高さかな
盆踊り主催は村の消防団

住川 準典 (武 木)
前田 景子 (大 滝)
阪本 蓉子 (東 川)

入選

三尺寝尾根の木の根を枕にす
妻が着て娘が着てをる浴衣かな
冷奴薬味はすべて庭先に
父の日や亡父の好みしだるま買う

新子谷生子 (北和田)
上田 一郎 (伯母谷)
竹田サダ子 (大 滝)
西山ミサ子 (神之谷)

取り付けしていますか? 住宅用火災警報器



取り付けしていないご家庭は

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙をいち早く感知し、音や音声で知らせてくれる器具です。大切な命と財産を守るために必ず設置しましょう。



取り付けしているご家庭は

「いざ」というとき、きちんと作動するように、お手入れや点検をしておきましょう。

- ・機具内部にホコリが入ると感知しにくくなります。目についた汚れを乾いた布でふきとりましょう。
 - ・電池が切れると作動しません。定期的に作動ボタンを押して作動確認を行いましょう。
 - ・本体はセンサー等の寿命により約10年を目安に交換が必要です。
- その他くわしくは取り扱い説明書で確認しましょう。

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011

《秋の交通安全県民運動》

期間 平成25年9月21日(土)

30日(月)

吉野警察署・川上村

交通事故のない
やすらぎの大和路づくり
大和の交通マナーを
高めよう

火の元には 気をつけて!

最近火災が
多数発生しています。
ちょっとした油断や気の緩み
が大きな火災に結びつきますので、火の元には十分気を付けて
火災予防に努めましょう。



川上村消防団

☆夜空に輝いた光の芸術☆ おおたき龍神湖花火大会

8月22日にホテル杉の湯前で、あすかロータリークラブ主催の花火大会が行われ、約400発の花火が川上の夜空を輝かせました。

『去年より綺麗やなあ…』

会場に訪れた人が次々に打ち上げられる花火を見ながらつぶやいていました。

昨年に引き続き、台風12号災害からの復興支援として、あすかロータリークラブ主催の花火大会が実施されました。

今年の3月に大滝ダムの湖名が決まったこともあり、今年はおおたき龍神湖花火大会という名称になりました。

会場には去年より多くの人々が集まっており、夜店も出ていました。

花火終了後、子どもたちの楽しそうな声と一緒に「来年もしてほ



しいなあ」という声が聞こえてきました。

さらに、同クラブより「復興支援号」と称した車番「125」の軽トラックを寄贈していただきました。

車番は来年川上村が開村125年を迎えることに合わせてくださいました。

寄贈していただいた軽トラは福祉ベットの貸し出しやイベントに活用する予定です。

かわかみの草花



サルズベリ(百日紅)

中国南部原産の亜高木の落葉広葉樹。樹皮がはがれて滑らかであることから、猿滑りの名が出たというが、サルは実際には簡単に登ってしまいう。漢字では「百日紅」という漢字を当てますが、これは開花期間が長いところちなみです。花は直径3cm内外、6枚の花弁と30〜45本内外の雄しべがあり、7〜9月に枝の先端にむらがってつく。花が美しく、耐病性もあり、必要以上に大きくならないため、しばしば好んで庭や公園などに植えられる。花色は白、ピンク、紅、紅紫などがあります。

村の人口

8月31日現在

人口総数	1,644人	(-4人)
男	779人	(-1人)
女	865人	(-3人)
世帯数	869世帯	(±0世帯)

8月中の異動

転入	1人	転出	4人
出生	0人	死亡	1人

大浦 美代子(北和田)

8月14日 66歳

おくやみ (敬称略)

身近な公共交通機関

バスを

利用しましょう

1人でも多くの人がバスを利用し、運行を続けていけるようにご協力お願いします。

【問い合わせ先】

《やまぶきバスに関する事》

役場総務税務課

TEL 0746・52・0111

《奈良交通バスに関する事》

奈良交通吉野支社

TEL 0747・52・4101